

市議会だより



札幌時計台

平成16年第4回札幌市議会定例会終わる

第4回定例会
平成16年度一般会計補正予算などを可決 P.2
大規模災害の対策と早期復旧に関する意見書などを可決 P.3
代表質問から P.4

その他
市議会タイムマシーン P.8



さっぽろ市議会だより No.65 平成17年(2005年)1月発行

平成17年第1回定例会 審議日程(予定)

下表のとおり、2月16日から3月30日までの会期43日間で開かれ、各会派の代表質問は2月22日から3日間の予定です。

月日	審議日程	
2月16日(水)	本会議	(招集日) 提案説明など
22日(火)	本会議	代表質問
23日(水)	本会議	代表質問
24日(木)	本会議	代表質問、議案付託
3月1日(火)	(休会)	【予算特別委員会】
3日(木)	本会議	補正予算など議決
8日(火)	(休会)	【予算特別委員会】 ②
10日(木)	(休会)	【予算特別委員会】 ③
11日(金)	(休会)	【予算特別委員会】 ④
15日(火)	(休会)	【予算特別委員会】 ⑤
17日(木)	(休会)	【予算特別委員会】 ⑥
18日(金)	(休会)	【予算特別委員会】 ⑦
23日(水)	(休会)	【予算特別委員会】 ⑧
24日(木)	(休会)	【予算特別委員会】 ⑨
28日(月)	(休会)	【予算特別委員会】
		…討論・採決 ⑩
30日(水)	本会議	(最終日)



▲新年のあいさつをする武市議長

議員会から

山積する諸課題の解決に向け、議員一同の協力を

1月5日、新年の議員会総会が本会議場で開かれました。まず、議員会長である武市第一議長から年頭のあいさつがあり、「地方議会は果たすべき役割と責務が、ますます大きくなっている。本市においても山積する諸課題の解決に向け、また、市民に開かれた議会を呼び掛けて、議員一同の協力をお願いしたい」と出席議員に呼びかけました。

続いて、上田市長から「市民の力が必要な、文化と誇りあふれる街の実現を目指し、賢い力を合わせ、一丸となって取り組んでいきたい。議員の皆さんも、活発に議論し、知恵を出し合いながら、新しい元気あふれる札幌を築きあげていきたいので、一層の指導、ご協力をお願いします」とあいさつがありました。

市議会タイムマシーン

「ここでは、大正11年開設以来の市議会の歩みを紹介しています。今回は第8期市議会です。」

第8期

昭和26年4月30日〜昭和30年5月1日、定数46名

◎市に先駆け委員会を公開

国はもとより地方議会のほとんどが委員会の非公開制を採用している中で、昭和28年4月に札幌市議会が国に先駆けて委員会の原則公開に踏み切りました。現在でも全市の市議会で、委員会を原則公開しているのは、全体の約3割に過ぎません。



▲円山動物園開園 (昭和26年9月)

国産林を切り開いた自然環境の中心、オオウソコ1羽、エンシコ1雄、ヒタマツの子2頭の動物と、休まず専ら豆蔵の豆を数珠を振り、子どもたちに喜ばれました。

札幌駅前新築 (昭和27年12月) ▶

明治の駅舎に代わり、新築の札幌駅(3枚目)

この期の主な出来事

- サンフランシスコ平和条約、日米安全保障条約調印 (昭和26年9月)
- 札幌〜千歳間丸道路舗装完成 (国道36号) (昭和28年11月)
- 多岐町、札幌村、穂路村と合併 (昭和30年3月)



R100



環境にやさしい大豆インキ印刷しています。



さっぽろ市議会ホームページアドレス

<http://www.city.sapporo.jp/gikai/>



QRコード

第4回 札幌市議会定例会

平成16年度一般会計 補正予算などを可決

平成16年第4回定例会は、11月29日から12月14日までの16日間開かれました。

平成16年度一般会計補正予算や、札幌市職員の給与を減額する条例改正案など議案28件、意見書案7件が全会一致または賛成多数で可決、同意され、人権擁護委員候補者推薦に関する件が、賛成多数で推薦することが適当と認められました。

代表質問は12月7日から3日間にわたりに行われ、6人の議員がそれぞれ会派を代表して、市政に関する諸問題について質問しました。



可決された 主な議案

札幌市議員給与条例及び札幌市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正（関連する各会計補正予算も可決）

本市人争奪委員会勧告や国の指圖内容などを踏まえて、議員の給与を引き下げる改正をするもので、給料表、通勤手当、寒冷地手当の改正、12月分期末手当の官民格差解消などの措置を行うとともに、市長など特別職の期末手当を減額するものです。これに伴い、一般会計特別会計および企業会計で総額1億2000万円600000円の減額ととなり

■平成16年度一般会計補正予算

次の内容で総額2億4600万4000円を追加するものです。

①台風18号の被害に対する復旧に要する経費の追加と昨年コンクリートがはけ落ちる事故のあった道路工事構定山深部四ツ峠トンネルおよび同時期に施工していたトンネルの地質調査などに要する経費の追加②常任住宅家賃貸付補助金の返還金の追加

札幌市たばこの吸い殻及び空き缶等の散乱の防止等に関する条例案（美しまち）のため、主じ次の内容を定めるものです。



▲結成で展開されているサザン隊で禁止物発見活動

「たばこの吸い殻や空き缶を任意で投げ捨て禁止」「非指定進歩道敷区域（喫煙制限区域）の指定、喫煙制限区域内における喫煙の制限」4件の場所における釣りなどのみんらの回収、違犯者からの追討の取組

札幌市改正の障害者福祉施設条例の全部を改正する議案案
自閉症などの特有な発達障害障がい者などに対する支援（福祉）とし、東区に新たに自閉症者自立支援センターおの自閉症・発達障害支援センターを設けることを行い、そのほかおよびの設けることとするものです。

可決された 主な意見書案

混合診療解禁に慎重な対応を求める意見書

政府の規制改革、民間開放推進会議は、保険診療と保険外診療の併用を認める「混合診療」の解禁を打ち出した。混合診療が普及された場合、保険の適用される診療と、適用されない自由診療が組み合わされ、保険外の診療で患者が不当に高い負担を強いられるおそれがある。今後、混合診療の解禁について慎重な対応を求め、国や市町村が政府に要望するものです。

地球温暖化対策を推進するための森林整備等の財源確保を求める意見書

地球温暖化対策の国際的な枠組みである京都議定書が、2006年2月、ワグンの温暖化効果ガスの削減目標を定める。そのうち森林による吸収量の枠が3.0%と定められており、目標達成のため、森林の整備や保全による財源の確保が求められる。よって、所要の財源を確保し、地球温暖化防止対策を効果的に総合的に実施するよう国や市町村が政府に

要望するものです。



▲道室宮崎公園周辺の森林の保全・整備が図られている

大規模災害の対策と早期復旧に関する意見書
新潟県中越地震の度重なる自然災害に、全国各地に大きな影響を生じている。このため、被災地の支援に力を入れ、被災者の生活再建に力を自然災害に万全の対策を講じ、国や市町村が政府に次のことを要望するものです。



▲札幌市水ハザードマップ

①地震防災対策の見直しを行うこと。特に、避難路や救済活動の拠点となる公共施設の耐震強化に早急な対策を講ずること。②防災無線の整備

洪水ハザードマップの作成に関して、早急に普及のための計画策定と予算措置を行うこと。また、市町村に対して警報情報収集基準や水防難読マップ、ニアルの策定を促すこと。災害弱者への対策を推進するため、災害時の対応にニアルの策定を急ぐこと。

介護保険と障がい者施策の統合に関する意見書

厚生労働省は、介護保険制度の見直しについて、障がい者施策との統合を討じている。障がい者施策の充実には重要な課題があるが、特色と多岐の課題があり、障がい福祉法の後継法となるべきである。よって、介護保険と障がい者施策の統合について十分慎重に検討すること。障がい者への居宅生活支援策について、支給実績に応じて国庫補助費負担金を交付するよう国や市町村が政府に要望するものです。

地方交付税の必要総額の確保に関する意見書

政府は、国、市町村の交付金については、地方交付税の確保と、地方交付税の削減を明確にしており、しかし、国庫補助費の削減に伴い、地方交付税の削減が財政負担をきたす地方自治体には、地方交付税の算定を迅速に実施すること、国庫補助費の削減に伴って、国の責任

である。よって、今後の予算編成において、地方交付税の必要総額の確保と国庫補助費削減の削減に見合った対応を地方自治体へ取組むよう国や市町村が政府に要望するものです。

被災者生活再建支援法の技術的改正を求める意見書

被災者生活再建支援法が制定されて、被災者生活再建支援法が制定されている。しかし、被災世帯の対策が不十分で、被災者の生活再建支援法が実行されない。よって、被災者生活再建支援法を拡充する方向で、技術的改正をする。国や市町村が政府に要望するものです。

個人所得課税の税率減税に関する意見書

政府の規制改革委員会は、所得税個人住民税、地方税の一定割合を減税する。2006年度に、2006年度に半減し、2006年度に廃止する。このことにより、結果として消費増税や買戻金への負担が増えるおそれがある。よって、個人所得課税の税率減税の縮小、廃止について、十分慎重に検討するよう国や市町村が政府に要望するものです。

自民党
村山 秀哉 議員



代表質問から

6名の議員の質問と、市長などの答弁を
紹介します。

問 繁華街における防犯対策

「警察官や、スカウトなどの全面的な禁止条例の制定について、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

答

繁華街などにはおなじみ、お祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

問 罰則付き条例の制定が、すくなくには実現したのでは、罰則なしでも条例は制定し、徹底したパトロールや防犯カメラの設置などにより、実効性のある取り組みを積極的に進めるべきと考えますが、いかがでしょうか。

また、面に対しては、風見景業法の改正などにより、要質を等質化をスカウトなどにも適用できるように禁止とするような働きかけをしていく必要があると思いますが、いかがでしょうか。

答 罰則なしの条例制定については、市民生活の安心・安全を確保する上で、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

答

冬は地震による被害が最も多く見られることが想定され、この時期に訓練を行うことは、災害対応力を高めるうえで非常に効果的であるとされている。そのため、防災訓練全般について、実地時や訓練要員などへの検討をすすめていく。住民が主体となって行われる季節型の訓練を促進するなど、冬季における訓練の具体化に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えている。

問

本市の避難場所での要員対策は、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

答

本市の避難場所での要員対策は、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

答 札幌市では、パソコンやタブレットを総て活用して、いかに迅速に進捗を確認していくか、あらゆる機会を通じて、あらゆる市民の関与を促していくことが、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

問 客席防災対策

札幌市では毎年、桜花祭典開催や区防炎訓練を実施して、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

問 市書を活かしたまちづくり

中々、中心地区に集中して、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

答

市書の活用については、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」



▲「長寿持ち出し品の一部」家庭でのごころの購入が災害時の明細を受ける

民主党 市民の会
藤川 雅司 議員

問 自治基本条例の制定

市長、自治基本条例の制定は、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

問

条例案は平成18年度の中、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

答

札幌市では、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」



▲市街が賑わい、路面電車は平成16年度中に決定する

札幌市では、おなじみのお祭りや観光客が訪れる機会が多い。スカウトの誘導防止条例の制定は、他都市での動向や本市の繁華街の現状を考えた場合、「すずき」に特化した区域限定のみでは足りない。人混みを歩かざるを得ない歩道に禁止する条例を制定し、自身を対応を請うる必要があるが、いかがでしょうか。」

